

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	21014
事業名	消防車両整備費					
評価担当課	所 属	消)総務部 施設管理課			電話番号	011-215-2030
施策名	強じんな消防・救急体制が構築され、市民の安全・安心が守られて					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託			○ 補助・助成	○ その他	

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	消防車両の長期使用による機能低下や、車両修理期間の増大は、災害対応能力の低下を招くことから、消防体制を維持するため、計画的に消防車両等を更新・整備する。
	事業内容(何を実施し)	消防車両の計画的な更新及び整備を実施する。※()内の数字は、導入年度 ①救急車5台 大通(H28)、あいの里(H28)、札苗(H28)、白石(H28)、南(H28) ②指揮車1台 南(H18) ③水槽車4台(令和5年度契約、令和6年度納車) 篠路(H20)、札苗(H20)、豊平(H20)、西(H20) ④はしご車1台(令和5年度契約、令和6年度納車) 厚別(H18) ⑤屈折車重点整備 曙(H23) ⑥空気ボンベ更新35本 令和4年度契約、令和5年度納車車両 ①水槽車 桑園(H20)、厚別(H19)、南(H19)、澄川(H19)、西宮の沢(H19) ②はしご車 定山溪(H17)
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	地域防災体制の充実強化を図るため、消防車両の計画的な更新及び整備を実施し、車両及び資器材の機能を強化、能力向上を図ることで、高い災害対応能力を維持したい。
	他都市の状況	他の政令市においても、消防力の整備指針の規定や整備状況等に基づき、計画的に更新を行っている。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	176,720 千円	うち特定財源	103,168 千円	正規職員業務量	3 人工
令和5年度予算額	685,000 千円	うち特定財源	661,168 千円	正規職員業務量	3 人工
令和5年度決算額	681,190 千円	うち特定財源	545,402 千円	正規職員業務量	3 人工
令和6年度予算額	800,000 千円	うち特定財源	783,402 千円	正規職員業務量	3 人工

指標	アウトプット活動指標1	更新年限を超過していない車両の割合				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		94%	100%	95.20%	94.20%	100%	100%
	↓						
	アウトカム成果指標1	安定的な出勤率				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		96.70%	100%	90.40%	100%	100%	100%
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	世界的な半導体不足により、一部車両のベース車両が調達できず、車両更新計画に遅れが生じた。令和5年度は、救急出動件数が激増したため、即時出動対応ができない事案が一定数発生した。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし。
来年度以降の方向性	現状維持とする。